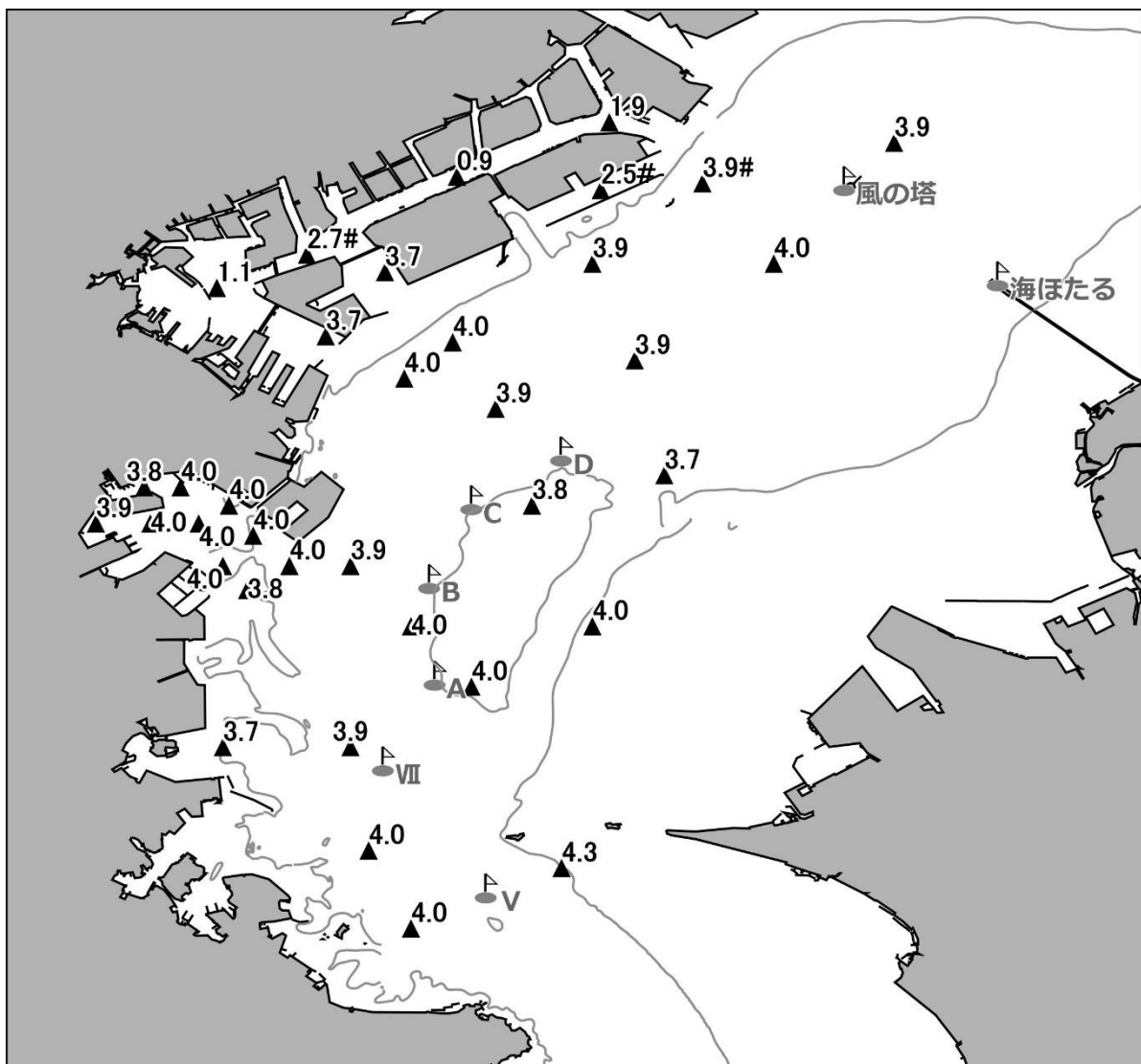


# 東京湾溶存酸素情報

神奈川県水産技術センター  
2019/07/09  
～2019/07/10

漁業調査指導船**江の島丸**及び**ほうじょう**により調査を実施しました。

- 水温は、表層で 21～24℃台、底層では 16～20℃台です。
- 塩分は、表層で 22～31‰台、底層では 31～34‰台です。
- 横浜港内及び東扇島周辺海域の底層で**貧酸素水塊**（ $\leq 2.5\text{ml/L}$ ）を確認しましたが、根岸湾や扇島沖などの底層では貧酸素水塊は見られませんでした。
- #の点**では中層で貧酸素水塊（1.1～2.4ml/L）を確認しました。



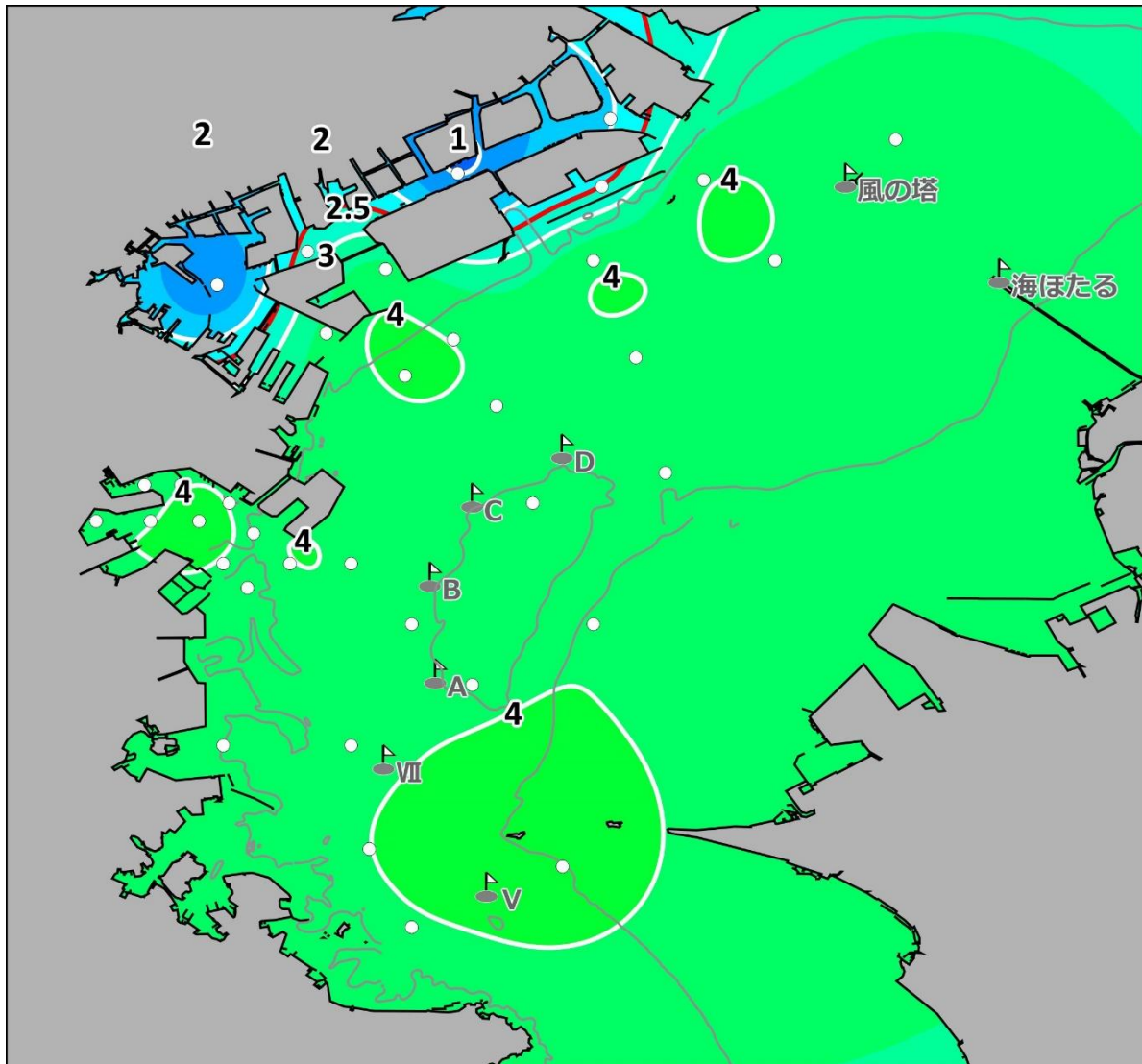
図．底層の溶存酸素量(ml/L)

先週に比べて、底層の溶存酸素濃度が広範囲で大幅に改善したのは、7/6以降に吹いた北～北東風の影響により、表層水が湾口部に、底層の貧酸素水塊が湾奥部に移動し、湾口部から沖合系水が流入したためと考えられます。

# 東京湾溶存酸素情報

漁業調査指導船**江の島丸**及び**ほうじょう**により調査を実施しました。

- 横浜港内及び東扇島周辺海域の底層で**貧酸素水塊** ( $\leq 2.5\text{ml/L}$ ) を確認しました。

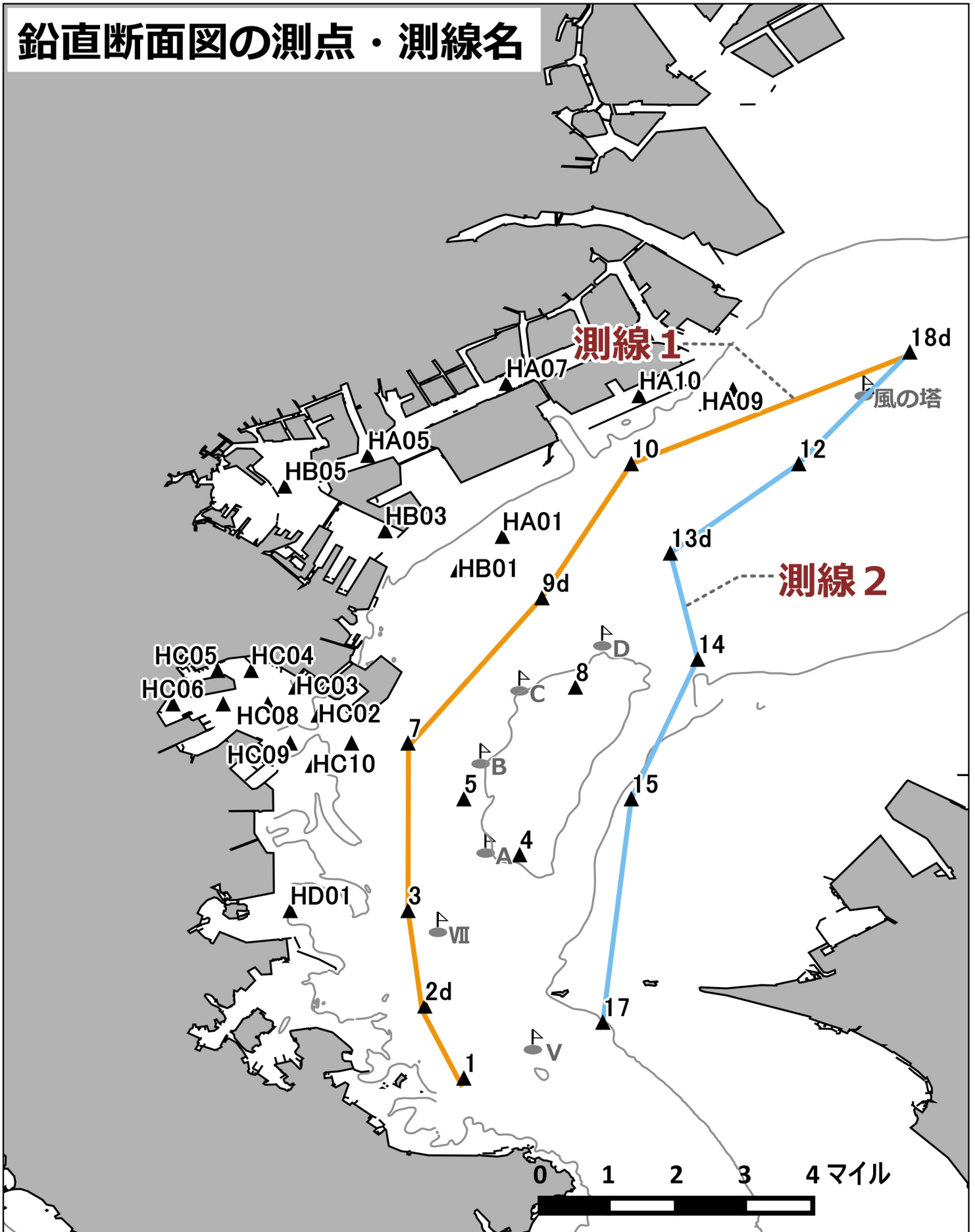


底層の溶存酸素推定分布図 (ml/L)

赤い線は貧酸素水塊の境界を、白い点は今回の調査の観測点を表しています。

※上記の分布図は調査による観測値から底層の溶存酸素量を推定したものです。

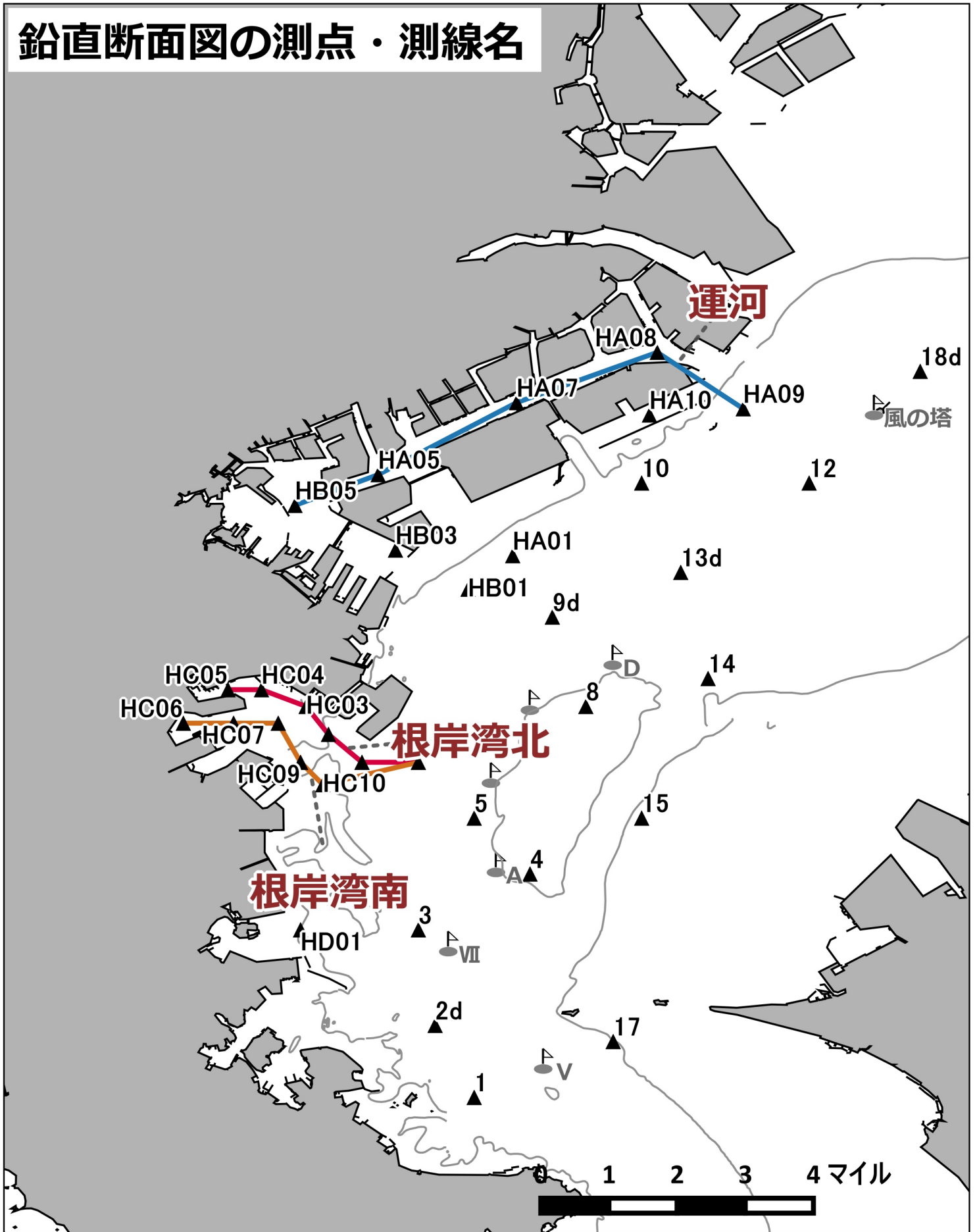
# 鉛直断面図の測点・測線名



※等深線は水深20m

神奈川県水産技術センター

# 鉛直断面図の測点・測線名

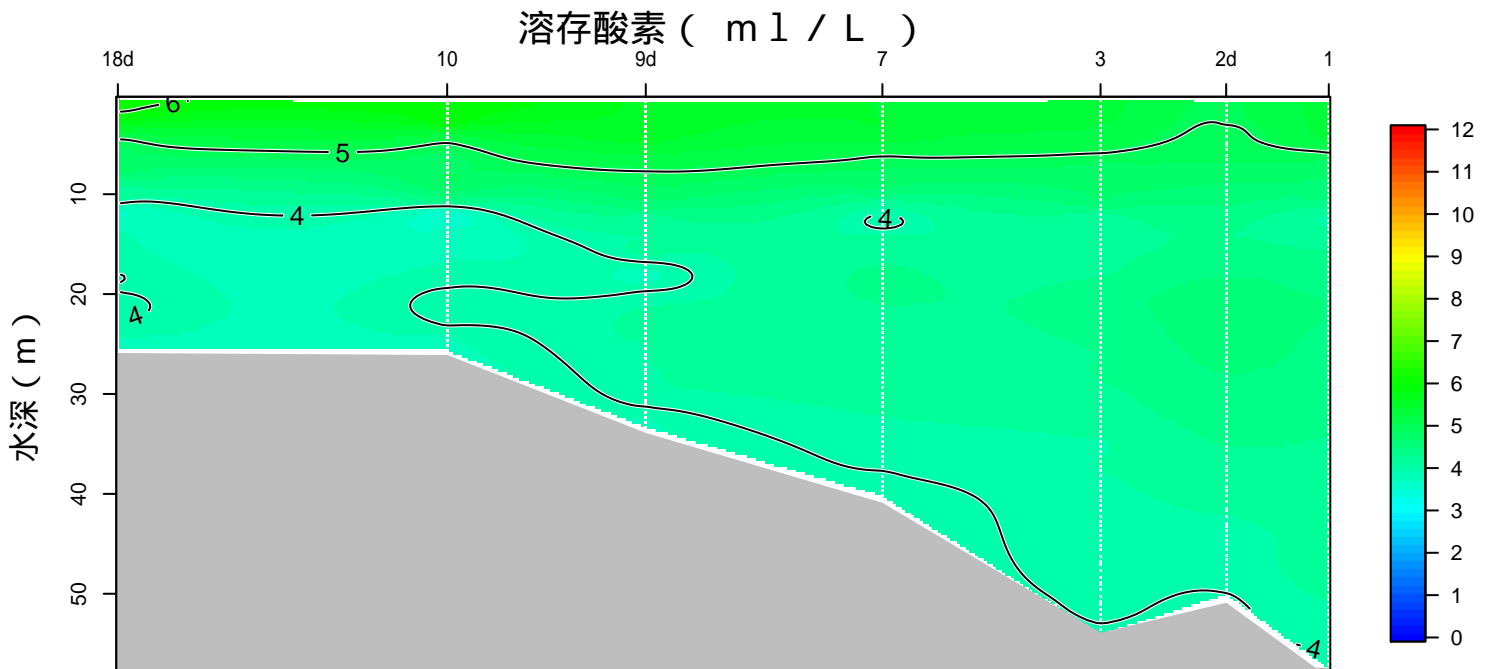
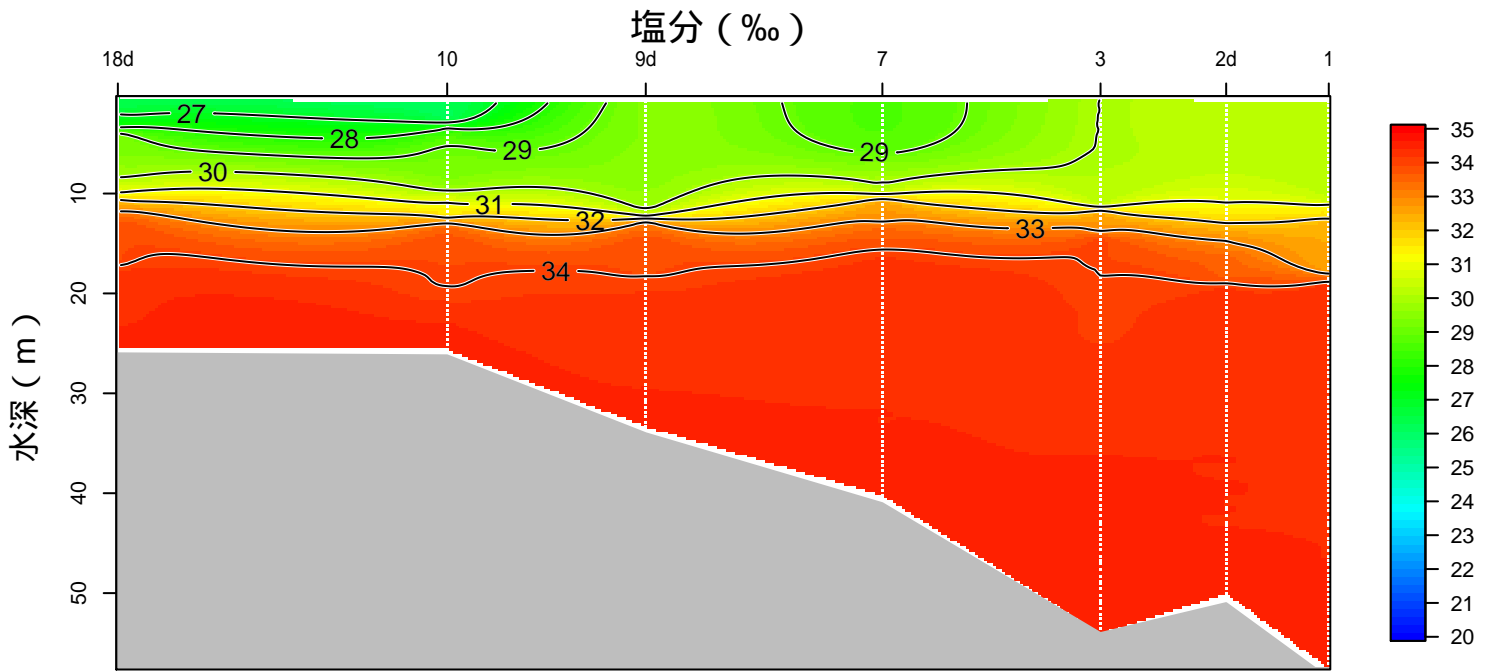
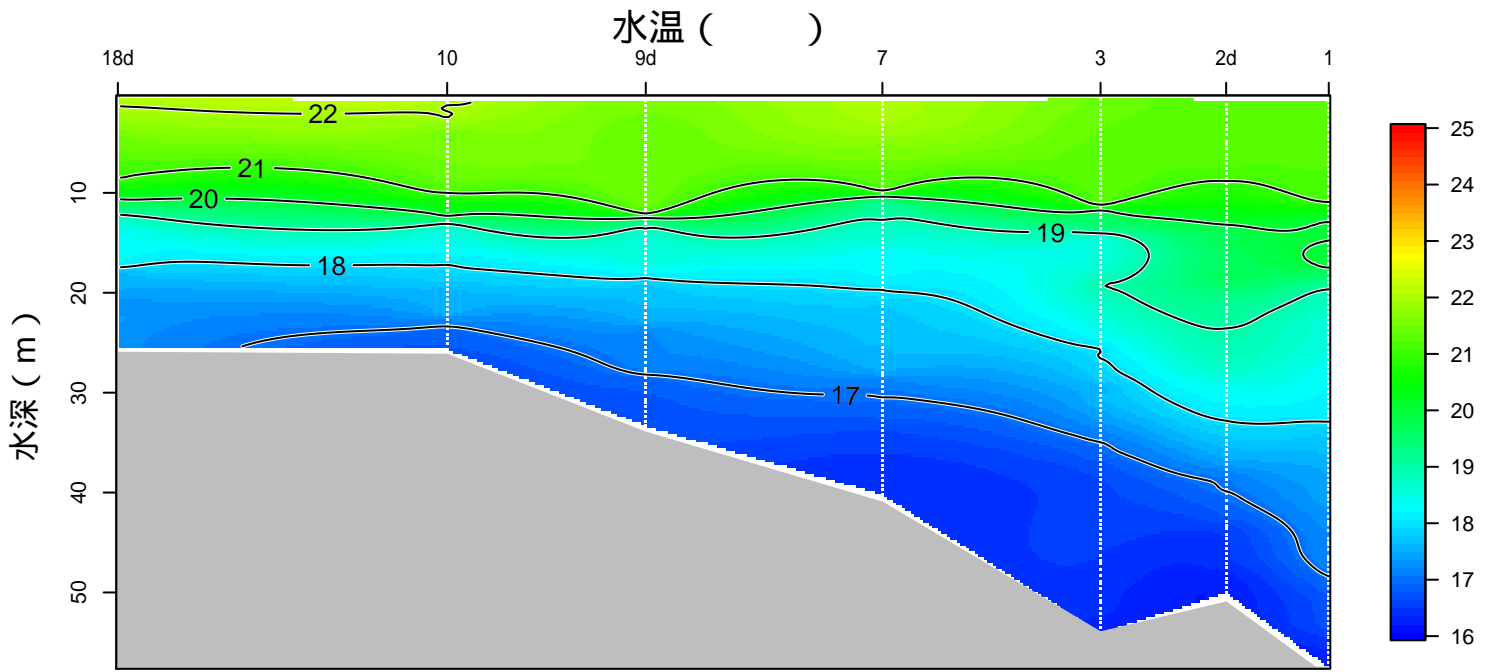


※等深線は水深20m

神奈川県水産技術センター

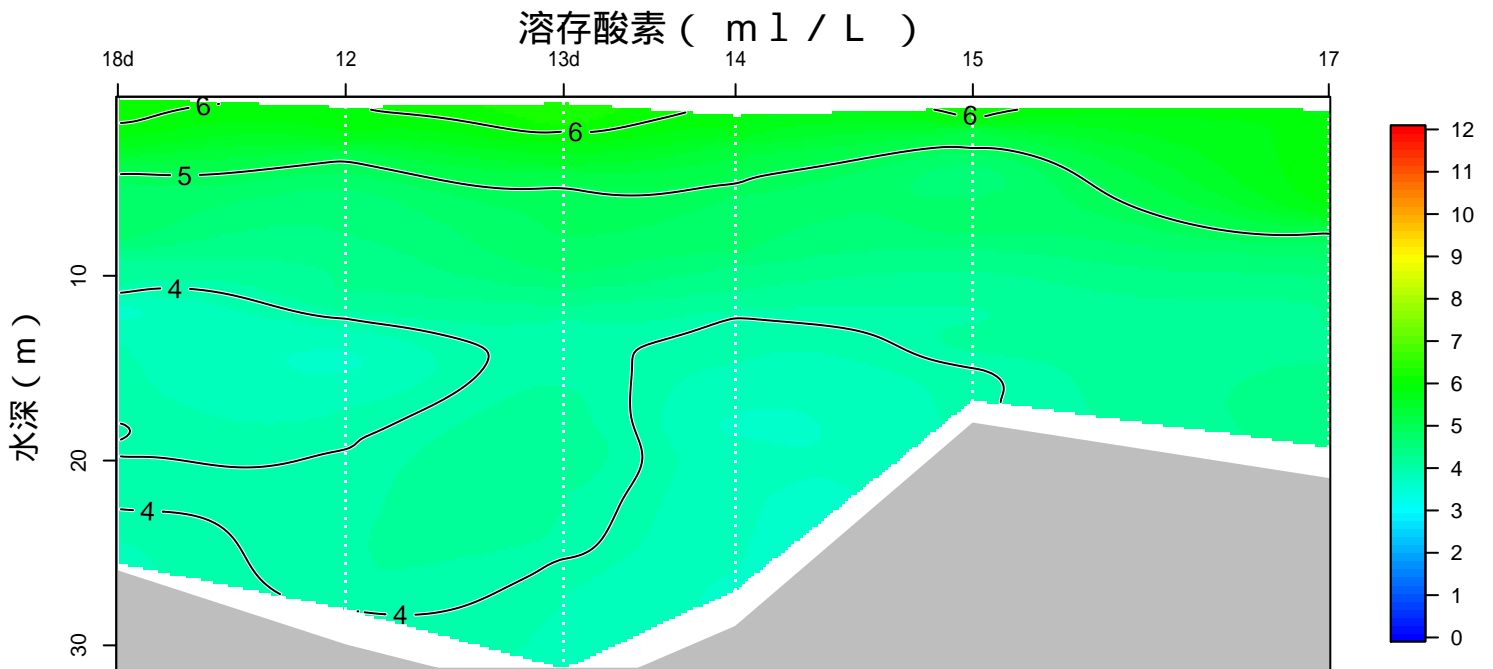
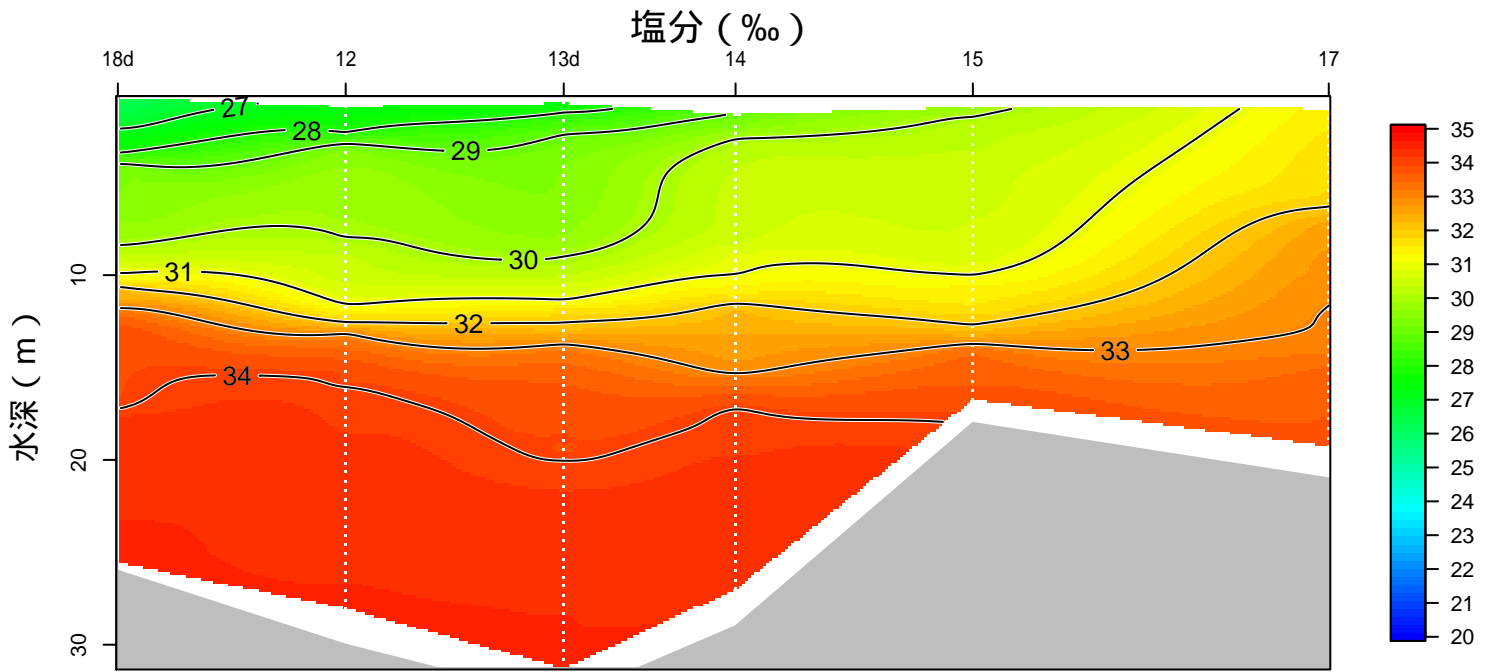
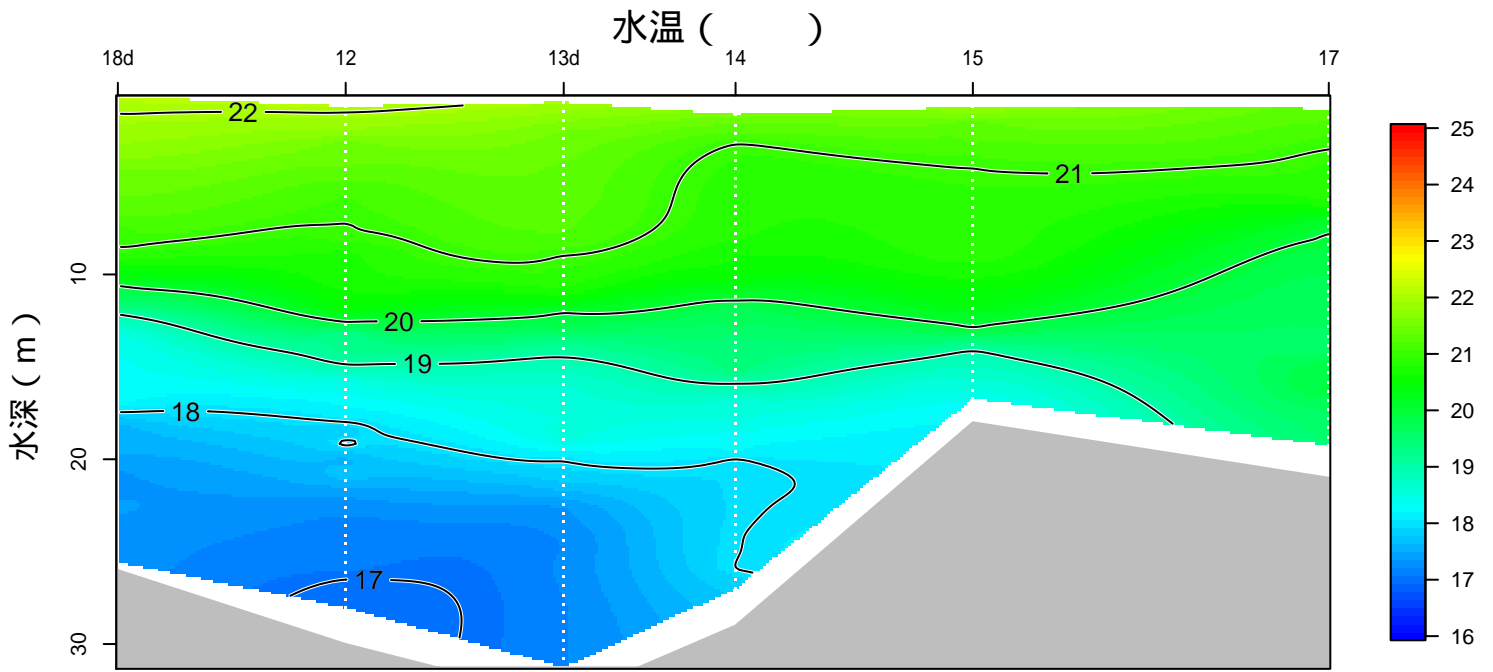
# 神奈川県水産技術センター 溶存酸素情報

2019年07月09-10日の観測結果 測線1



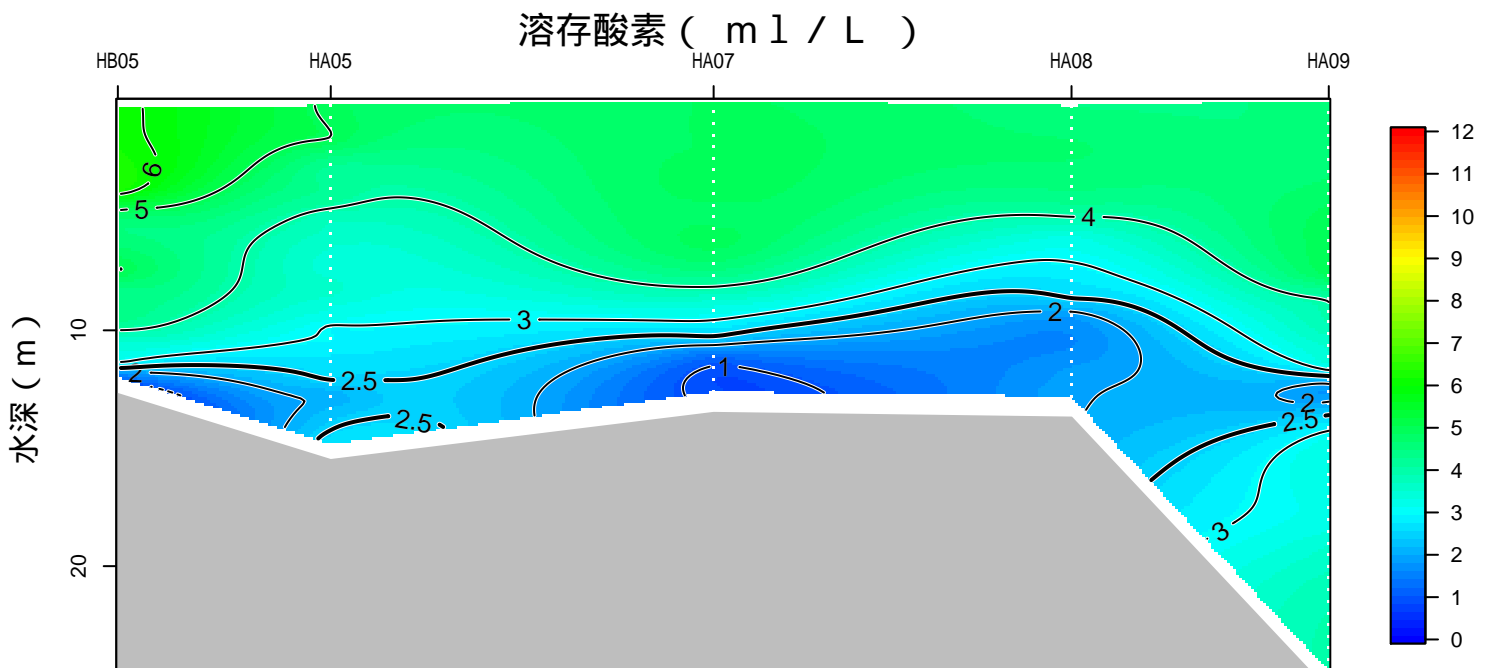
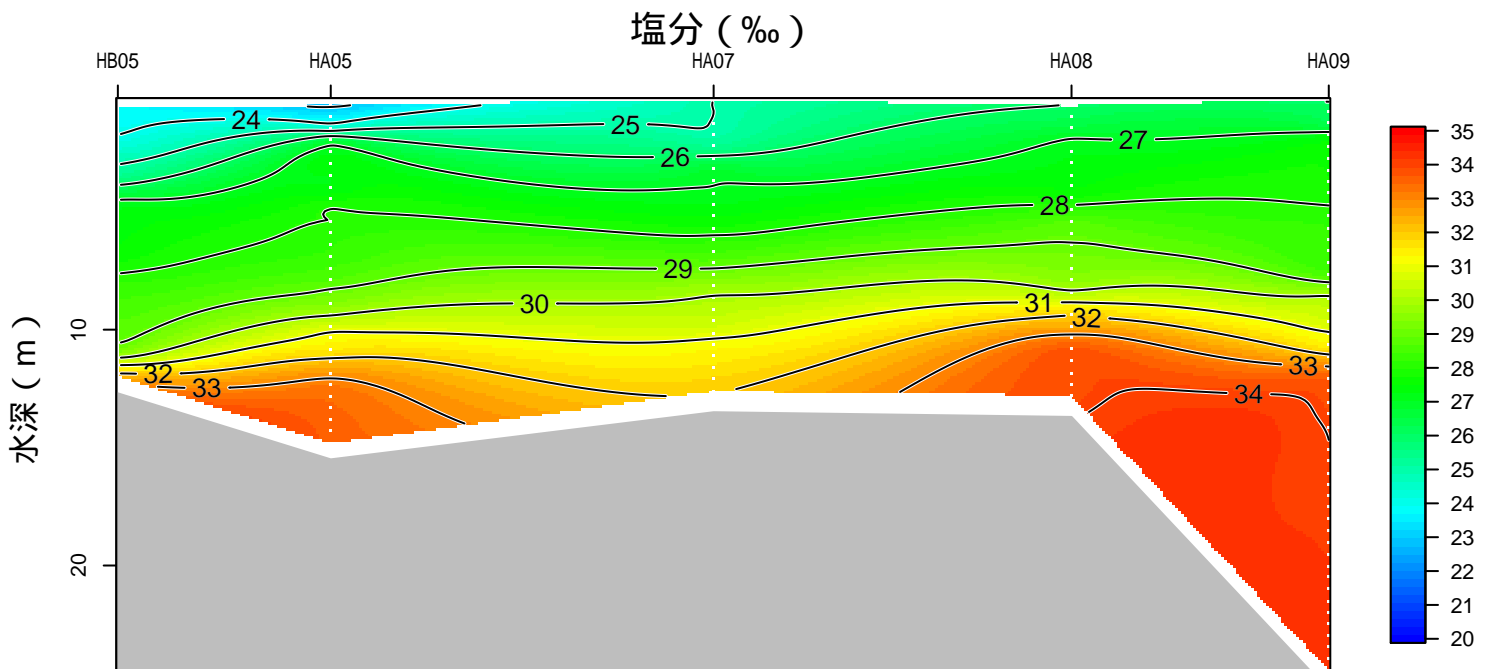
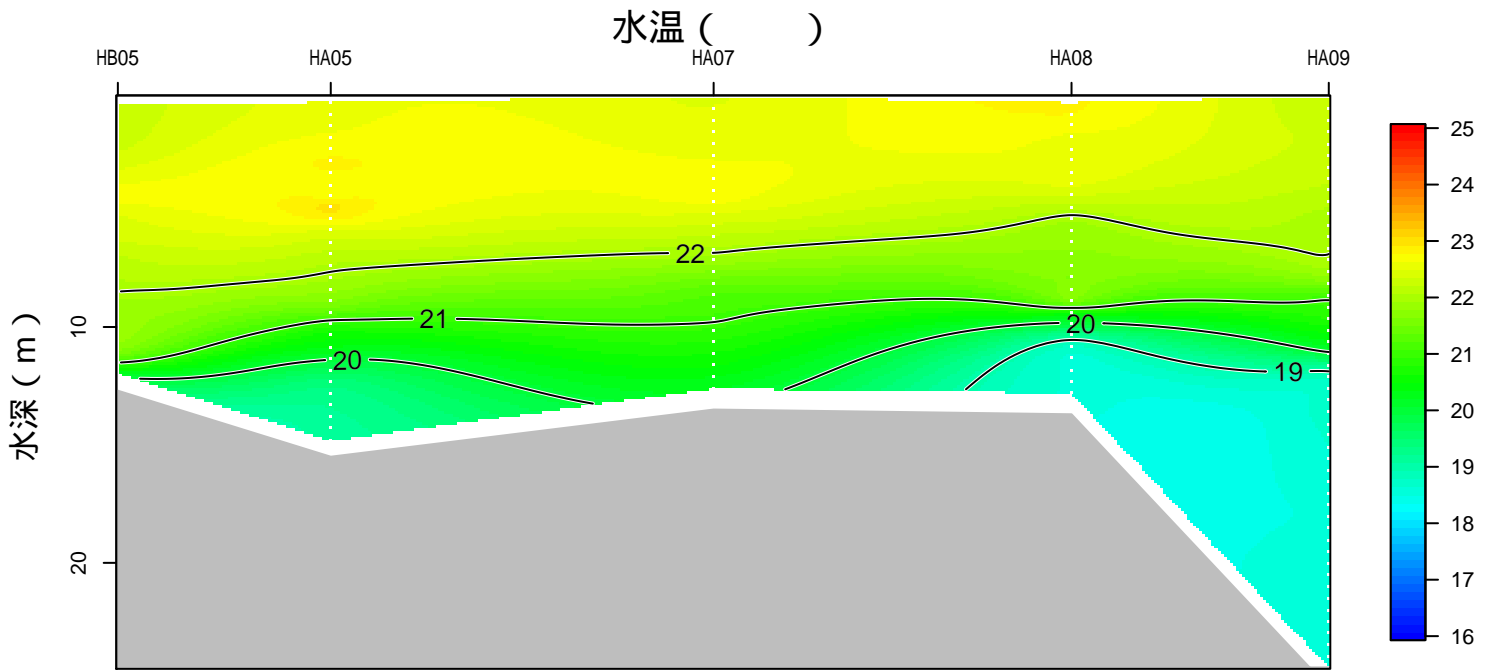
# 神奈川県水産技術センター 溶存酸素情報

2019年07月09-10日の観測結果 測線2



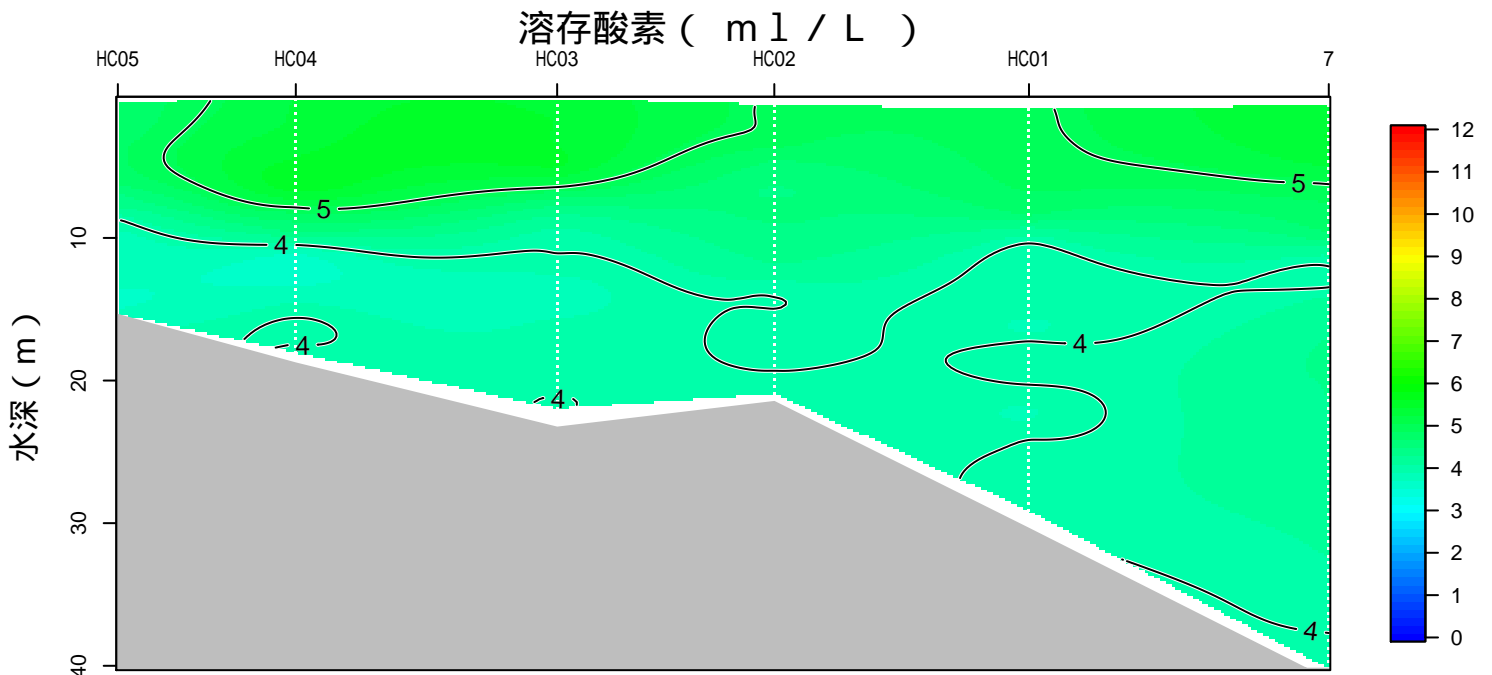
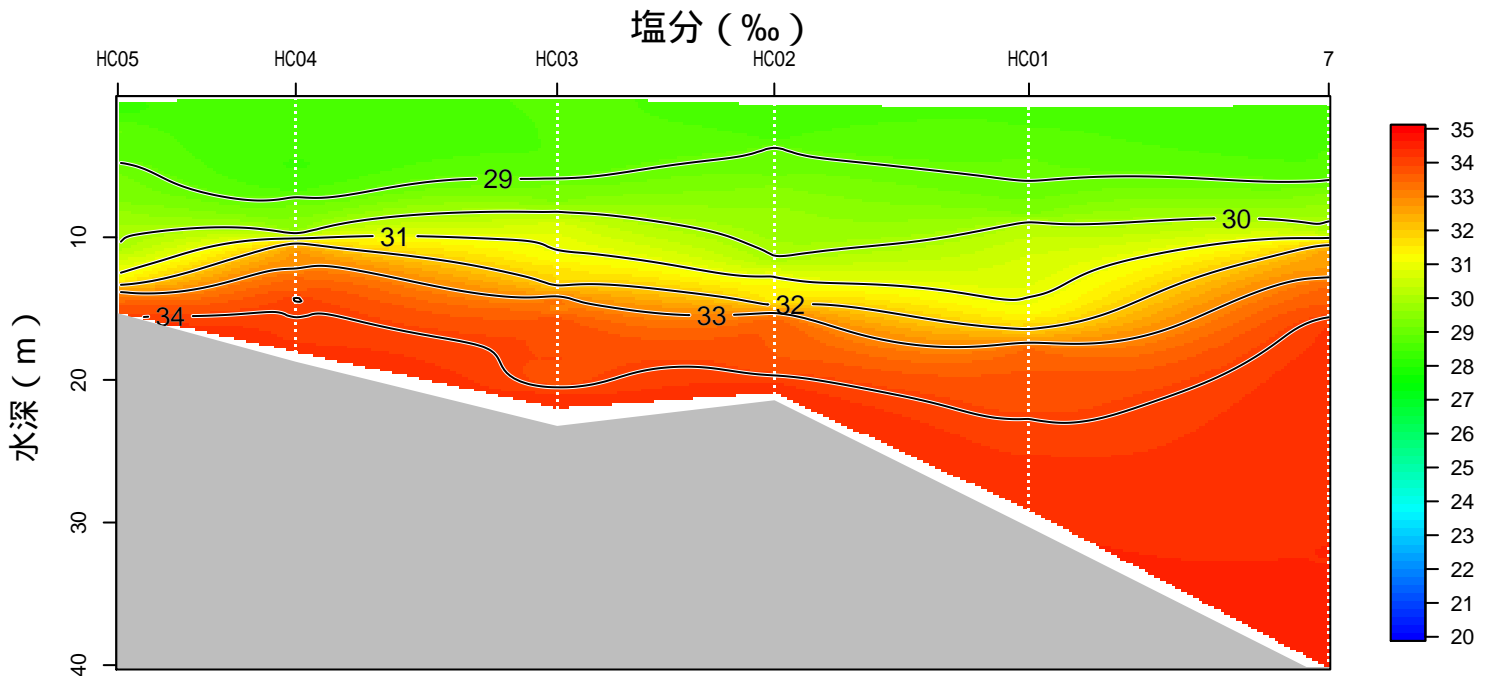
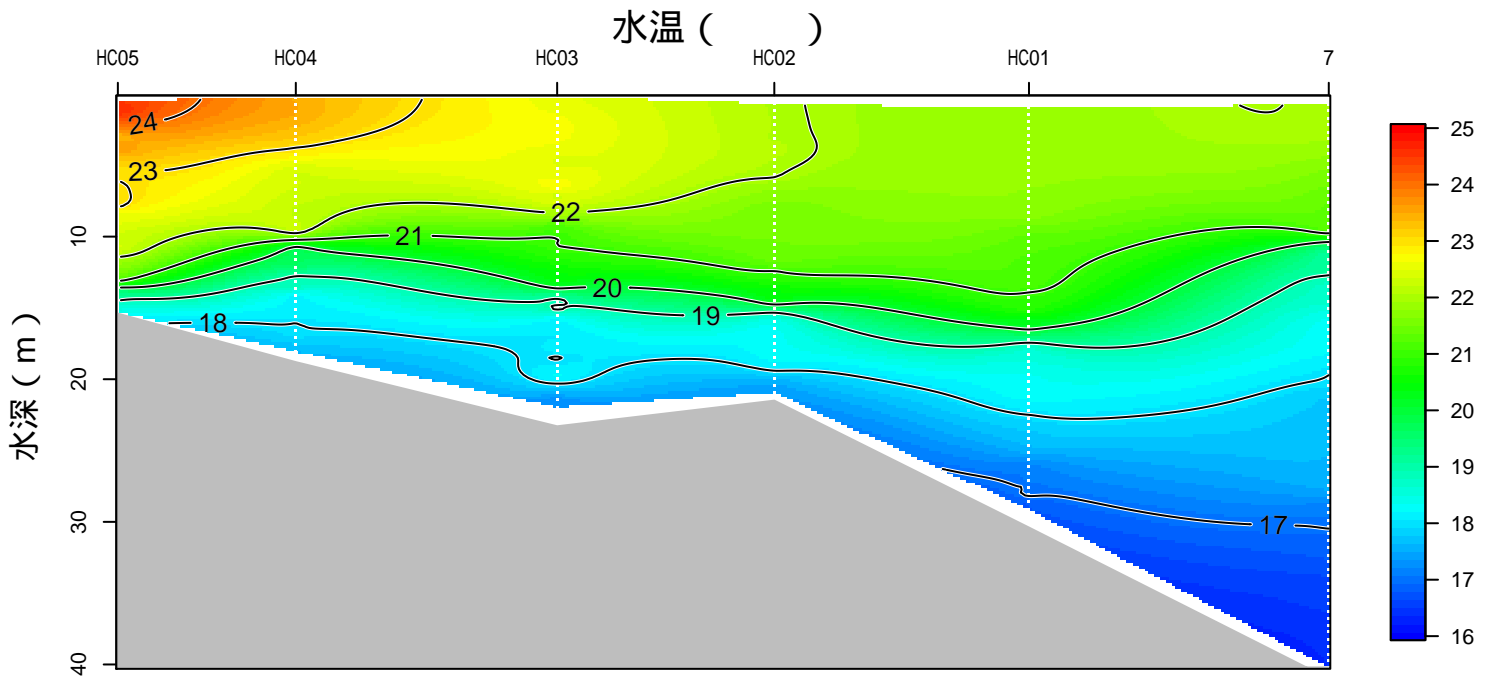
# 神奈川県水産技術センター 溶存酸素情報

2019年07月09-10日の観測結果 運河



# 神奈川県水産技術センター 溶存酸素情報

2019年07月09-10日の観測結果 根岸湾北





# 神奈川県水産技術センター 溶存酸素情報

2019年07月09-10日の観測結果 根岸湾南

